

# LAW

## Local Area News

### 群大附属中学校の生徒が 前橋の商店街をPRするフライヤーを作成 前橋中心商店街協

群馬大学共同教育学部附属中学校の2年生が、前橋の商店街をPRするフライヤー（チラシ）を作成した。このフライヤーは、同校の総合学習の中で作成したもので、商店街の活性化への思いが込められている。

「商店街には、昔ながらの店からトレンドを取り入れた店まで様々な店舗がある。たくさんの人に魅力を知ってもらい、これを機に前橋の商店街に足を運んでもらいたい」としている。

なお、作成したフライヤーを生徒が組合に届けた時の様子が、当組合のFacebook（下記QRコード）に掲載されている。



生徒が作成したフライヤー

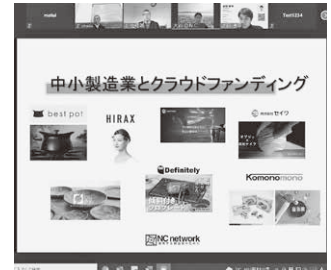


Facebook

### クラウドファンディングについて学ぶ 高崎機械工業協

2月18日、「中小製造業の自社商品開発とクラウドファンディング活用事例」をテーマにオンライン講習会を開催した。講師は、(株)NCネットワーク・執行役員／NCチーム責任者の大谷裕氏。

大谷氏は、クラウドファンディングのマーケティングツールとしての有用性等について説明。実際の活用事例として、キャンプ用品を開発した金属加工業者がファンを獲得し、年々売上を伸ばしている事例などを紹介した。



オンライン講習会

### 組合創立50周年記念事業として 高崎市に寄付金を贈呈

高崎市ガス事業協

2月21日、組合創立50周年の記念事業として、高崎市の文化やスポーツの振興に役立ててもらいたいと、市へ寄付金を贈呈した。

高崎市役所にて贈呈式が行われ、小林均理事長が、兵藤公保副市長に寄付金50万円の目録を手渡した。

兵藤副市長から、「市の活性化に向け活用させていただきます」とお礼の言葉があり、小林理事長に感謝状が手渡された。



寄付金贈呈の様子



感謝状を前に  
兵藤副市長(右)  
小林理事長(左)